

知多半島総合医療センター

病院長名	岡田 禎人
所在地	〒475-8599 愛知県半田市横山町192番地
交通案内	名古屋鉄道をご利用の場合 「知多半田(ちたはんだ)駅」下車後、車で約15分 ・病院行バス有(詳しくは半田市HPをご確認ください)

□ 病院の特徴

当院は、知多半島の中央に位置し、病床数416床の知多半島医療圏最大規模の病院であり、急性期病院として心臓疾患や脳疾患などほぼ全ての救急疾患に24時間対応している唯一の救命救急センターを開設しています。

また、地域医療支援病院を始め災害拠点病院(地域中核災害医療センター)、愛知DMAT指定医療機関、地域周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院などの指定を受けており、知多地域の医療に関して重要な役割を担っています。

□ 研修の特徴

<救急搬送年9,000台以上、 研修医1人あたりでは愛知県下トップクラス!>

約60万人の知多半島医療圏の救急医療の中核を担う救命救急センターを有し、愛知県下有数の救急車受け入れ実績を誇ります。指導医・上級医の万全のバックアップのもとファーストタッチは研修医が行っています。また、毎週水曜日にERでの症例を研修医がプレゼンし、院長先生をはじめとした指導医・上級医とディスカッションする「ERカンファ」を行っています。救命救急センターの最前線で数多くの救急診療を経験することで、初期研修医として十分な力と自信が身につきます。

<研修医が主役、上級医がしっかりサポート!>

研修医が最前線で活躍できる風土が脈々と受け継がれており、若いうちから様々な手技や症例を経験できます。また、病院として職員間のコミュニケーションをととても大切にしており、研修医同士はもちろん上級医や指導医へ相談しやすい風通しの良い環境も当院の自慢です。研修医の自主性を重んじ、研修医のやる気を引き出す環境で、どんどん力を伸ばすことができます。

<コミュニケーションの取りやすい環境!>

全国的にもめずらしい「正規職員」採用をしており、充実した処遇で研修医の皆さんをバックアップしています。当直明けは休みであることや、有給休暇や夏季休暇もとりやすい雰囲気や、「忙しすぎず、ゆるすぎず」を実感できるバランスのとれた研修環境を整えています。

<専門研修も充実!>

主要診療科がそろっており、内科は専門研修プログラムの基幹施設、外科系診療科も連携施設となっているため、約7割の研修医が引き続き当院で専門研修を開始しています。



□ メッセージ

指導医 (プログラム責任者 杉本 啓之)

当院は年間約9,000台の救急車、約23,000人の患者を受け入れる、知多半島唯一の救命救急センターを有する第3次救急医療機関です。ERでは「**研修医が最前線で活躍し、各科専門医が常にサポート**」する体制が脈々と受け継がれています。また、主要各科が揃っており「**垣根も低く、気軽に専門的な相談ができる**」点も魅力の一つです。各科研修・ERを通して、幅広い疾患を深く掘り下げ、じっくり診ることができる当院で初期研修を終えた先輩方は、上級医からも研修医からも頼られる、とてもたましい3年目となり、自信をもって専門研修に進んでいます。

知多半島総合医療センターで、私たちの仲間として、

医師人生長く続く修練の一步を踏み出しませんか。



研修医(令和7年度採用)からのメッセージ

知多半島総合医療センターの救命救急センターでは、「**全て研修医がファーストタッチ**」をしています。救急搬送や来院患者さんが多いため、症例数が多く、軽傷から重症までたくさんの経験を積むことができます。患者さんをトリアージし、初期対応をすることで、どんな状況にも動じない

「**度胸**」と「**判断力**」がつくと
思います。

熱心な指導医・上級医のもと「**研修医が最前線で活躍できる環境**」があるため、医師としての基礎を学ぶに最適な場所であると実感しています。



**積極的な行動が、圧倒的な経験値に。
研修医のやる気に応える病院です。**

ぜひ見学にお越しいただき、当院の雰囲気を感じてください!

□ 募集要項

・採用実績	2024年度 8人 ・ 2025年度 8人
・給与/月額	1年次 424,792円 2年次 434,884円 ※地域手当含む。その他住居手当、通勤手当等の各種手当有
・当直回数/月	4~6回 程度
・当直料/回	約25,000~50,000円/回 ※勤務日・時間帯により変動します。
・年収見込	1年次 約760万円 2年次 約900万円
・応募連絡先	担当者 人事課 上川原 祥 電話番号 0569-89-0515 Eメール jinji@chitahantogmo.or.jp